



結  
yui

2015. 1. 18 No.61

発行「憲法9条の会つくば」  
〒305-0005  
つくば市天久保 1-10-12 1-401  
TEL080-5888-7824  
Fax 029-856-2286  
  
<http://peace.arrow.jp/tsukuba2/>

## あけましておめでとうございます。 2015年も力を合わせて行きましょう！

2014年を振り返りますと、安倍政権は、消費税引き上げ、年金引き下げ、生活保護受給者のしめつけ、国保税引き上げ、介護サービス切り下げ等々、庶民が一番やって欲しいことに逆行し格差を広げる施策をとっています。そして、アベノミクスへの期待感が冷めないうちに票を集めて政権を延命したい、というだけの理由で年末の解散総選挙に打って出ました。結果は有権者の半数が棄権、議席は減少というものでしたが何とか延命に「成功」しました。すぐさま安倍首相はこれまでの施策がぜんぶ信任されたかのような発言を始めました。

ある識者は、安倍政権は、国民の中に反対意見があることを何とも感じない、権限さえ持ったら何をしても良いと考える、普通の常識や民主主義の規範が通じない政権ではないか、と述べています。たしかに安倍首相の言動は、憲法解釈の責任者は首相の自分だ、憲法96条が定めた改憲手続きのハードルを下げてしまおう、集団的自衛権行使容認は閣議で決める、というものでした。

しかし変化は明らかにあります。沖縄では、辺野古の新基地建設に反対する翁長知事が誕生しました。衆議院選挙でもすべての小選挙区で新基地反対を掲げる候補が当選しました。常識が通じない証拠に、安倍首相は翁長新知事の就任挨拶を受けようとしませんでした。翁長知事を選んだ沖縄県民は日本の主権者ではないとでも言うのでしょうか。

翁長氏を支持したため昨年自民党から除名された那覇市市議会議長の金城徹さんが支持者の女性の言葉を紹介しています。「こんなに沖縄の人が反対しても国は新基地を押し付けてくるんですか。私は戦争のために子どもを産んで育てたわけじゃない」同じ想いは、今から20年前、警官隊が取り巻く中、芦浜原発建設反対の座り込みをした三重県南島町の母親たちの「私達には子どもを守る責任があるの。原発建設を認める漁協総会は絶対ひらかさん」という叫びでした。原発は断念に追い込まれました。いま安倍首相が進めている国造りは、未来の人々の命を全く大切にしないことが、これらの言葉にはっきり示されています。

戦後70年間、戦争をしなかったという日本史のうえで稀有な時代を築いた9条を守ろうという「会」は全国で7500に広がっています。アベノミクスについては、世界は経済成長追求だけでは立ちいかなくなっている、いま時代にあった転換をしなければ大きく道を踏みまちがう、と考える経済学者も多いです。やがてスープは冷めます。ねばり強く確信をもって前に進みましょう。

そこで、憲法9条の会つくばがさらにすそ野を広げるような今年の活動を描いてみましょう。例えば、次のようなことができたと思います。これまで、地域9条カフェなどで戦争を体験された方からお話を聞く会を開いてきましたが、今年も継続し、冊子にして記録を残す。風刺のきいた「川柳」は、力を抜いた持続的な取りくみのための良薬です。川柳つくりの勉強会を行い、自信作ができれば5月の憲法フェスティバルの川柳コンクールに出してみる。若者や高校生と「鍋」をつつきながら交流する、などがあります。その他こんなこともやってみようか、というアイデアがありましたら、世話人まで提案をお願いします。

今年も力を合わせて行きましょう。  
2015年1月 憲法9条の会つくば

共同代表 武田・野崎、穂積・堀部・三浦





# 今、憲法9条をどのように守り生かすか

あたらしい憲法のはなし（文部省）と安倍首相

1947年、わが国の文部省は標記のような教科書を中学生用につくり、「新憲法は特に基本的人権、民主主義および国際平和主義など旧憲法にはなかった重要なことを強調しています。特に国際平和を無視して自分のことばかり考えていたために、日本は戦争をはじめてしまい、多くの人々がその犠牲となりました。そこで今後は一切戦さはないと誓って憲法9条をつくりました。生徒のみなさんの中には憲法など関係ないと思っている人もいるでしょうが、それは大間違いです。憲法は國の最高法規です。これによって國のあり方が決まるのです。再び戦争を起こさせないためにも、この新しい憲法をよく学びましょう」これが教科書前文の大意ですが、これを今一番読んで頂きたいのは、安倍首相です。古今東西、歴史に学ばなかった多くの指導者が、ほとんどみな國を滅ぼし、國民を苦しめてきました。安倍首相が「積極的平和主義」を言うのであれば、上述の文部省教科書をよく読み、自衛隊の海外派兵ではなく、憲法9条を高々とかけつけて国際世論に平和の尊さを訴えることこそが、平和への積極的な貢献であることを知るべきです。最後に紛争を解決するのは「武力や威嚇ではなく、筋道をたどってよく考え抜かれた言葉の力である」（井上ひさし）ということをお返ししておきます。

## 9条で一致できるあらゆる人々と手をつなぎ、楽しい活動しよう

憲法9条の会つくばがめざす目標は、つくば市有権者の過半数に「9条を守り生かす側に立って頂く」ことであり、今日の情勢からみると、この目標達成への運動はもっと幅広く、もっとスピードをもってやるのが求められています。

これまで主に、街頭署名 講演会、賛同人の地域ごとの集会、各種集会への参加などを行ってきました。これらは賛同人を拓げるにあたり、それなりの成果をおさめてきていますが、今日の政治状況からみると、とても十分とは言えません。つまり近いうちに9条改定の国民投票が行なわれれば、少なくとも、つくば市においては9条を守り切るだけの情勢はできていません。そこで、私たちに求められるのは、もっと多様な、もっと気楽な、もっと個性的な、そしてもっと楽しい活動を行うことではないでしょうか。私たち世話人が寒空に街頭に立って歯を食いしばって頑張るのも貴重な行動です。そしてその姿に感動して活動に協力して下さる方もいます。でも、多くの方は「大変そうだな」と感じるかもしれません。活動する私たち自身が先ず楽しめる活動にして行けば、より同調してくれる方が増えるのではないのでしょうか。そこで

- 1、各人の得意分野を生かした、例えば歌声、器楽演奏、魚釣り、野草探索ハイクなど
- 2、賛同人の方々に集まっていただき、現在あるいは過去の思い出などを存分に話してもらおう
- 3、洞峰公園などで歩き方、走り方などを学びながら、湖畔の喫茶店で自分が歩いた、走った経験を語り合う等々、賛同人の趣味を生かした楽しめるつどいを考えてみたら、いかがでしょうか。

（憲法9条の会つくば事務局 樋田幸夫）

## 憲法9条の会つくば 会計決算報告

収入 2014年会計年度（2014年1月～2014年12月）

前期より繰越し	
口座	436,400
現金	31,383
小計	467,783
今期収入	
賛同人カンパ(口座)	230,000
賛同人カンパ(現金)	69,137
9周年のつどい	193,840
その他	51,244
小計	544,221
収入合計	1,012,004

### 支出

「結」関係	170,162
行事関係	2,980
9周年のつどい	210,875
その他ステッカー、フェスタバス代、ハガキ代等	292,393
支出合計	676,410
差引残高	335,594
口座	315,698
現金	19,896

## カンパのお願い

当会の活動への日頃からのご協力ご支援に感謝申し上げます。

戦後 70 年の今年、正に平和か戦争かの岐路にたたされていると言っても過言ではありません。皆で手を携え、9条を守り生かす草の根の運動を強め、安倍政権の「戦争する国」づくりは絶対にストップさせましょう。

さて、今年もカンパのお願いをさせて頂きます。ついては、振込用紙を同封させて頂きました。消費税増税と物価高騰で何かと大変な時ですが、金額の多寡は問いませんので、皆様のご協力よろしくお願ひいたします。

2015.1.18「憲法9条の会つくば」世話人一同  
カンパの受付：口座番号 00100-3-742235  
加入者名 憲法9条の会つくば

当会では原則第1日曜日に定例署名行動、6日に秘密保護法廃止を求めるロック行動、9日に9の日署名を西武前で行なっています。昨年12月、選挙に向けての緊急アピール行動、2015年1月には6日行動に加え、11日成人の日に署名と豆本チラシを配布しました。

## 「憲法9条の会つくば」の活動から



◆賛同人 2015年1月13日現在

総数 912名 (市内 663名)

◆9条署名 1月13日現在 15,783筆

### 緊急アピール 葉書送付と チラシ配布行動

結60号(11月発行)編集時には全く想定していなかった衆議院選挙が12月14日投票で実施されることになりました。「憲法9条の会つくば」では、安倍暴走政権に何としても歯止めをかけたいと考え、11月の世話人会で緊急アピールを提案しました。

1つは賛同人の皆様全員に葉書で郵送したアピール文です。これに加え「憲法を守り日本を戦争する国にしないと公約している候補に投票を!」というミニチラシ入りティッシュとA4のアピール文を作り、12月6~9日の連続4日間、街頭で配布行動をしました。

初日の6日夕方、TX駅地上出口では、いつもより市民の受け取りがいいような気がしました。

翌7日午前、並木のまつぼっくりバザー入り口での配布、午後のノバホール「歌声喫茶」入り口での配布は非常に反応がよく、励ましの言葉など頂きながら両方で約600枚のチラシ&ティッシュを手渡しました。

8日は不戦のつどい受付で配布、最後の9日は署名活動に変えて西武デパート前で配布しましたが、この日も普段より受け取りがよかったです。合計約1000枚のチラシと850個のティッシュを4日間で配布しました。選挙の結果は全体としては残念なものでしたが、つくばでも全国でも9条を守ると公約していた候補の得票も増えました。私たちの活動も何らかの効果があつたと思いたいですね。緊急の行動提起にもかかわらず、応援に駆け付けて下さった賛同人の皆様、本当にありがとうございました。(穂積)

### 12.8 「不戦のつどい」

12月8日、小野川交流センターにおいて「12.8不戦のつどい」が開催されました。12月8日は1941年、太平洋戦争が開戦された日であり、二度と戦争を繰り返さないために、つくばでは戦争体験を語り継ぎ、平和を守る活動を交流する場として毎年開催されています。今年の講師は中村恵一さん、太平洋戦争末期の大日本帝国海軍が開発した特攻兵器、人間魚雷回天の特攻隊体験話を通じて、平和への思いが語られました。中村さんご自身も当時、天皇のために戦争で命を捧げることは大変名誉なことと信じていた軍国少年であり、今思えば、奉安殿に最敬礼させられる等、軍国教育によりマインドコントロールされていたとのことです。

戦後70年にして、安倍政権が「戦争する国」づくりに暴走する今、「絶対に戦争はさせない」との思いを強

くしました。当会では、戦時食体験として今年も「すいとん作り」を担当、熱々のすいとんは好評でした。つどいの参加者は約40名と少なめでしたが、高校生の参加もあり、今後、若い世代に繋いでいくことが課題ですね。

(12.8不戦のつどい実行委員 武田)

### 新年ロック行動 成人の日署名

▼秘密保護法廃止を求めるロック行動：寒さが一瞬ゆるんだ気がした新年1月6日、憲法9条の会つくばとしては最初の行動となった「秘密保護法廃止を求めるロック行動」を朝のつくば駅改札前で行ないました。7:00に開始した「集団的自衛権行使に反対する」チラシ配布には、4名の方が駆けつけて下さいました。まだ学生さんの姿は少なく、仕事始め間もない方達への配布となりました。戦後70年を迎える今年、文字どおり憲法にとっての正念場となりそうです。賛同人の皆様と共に今年もつくばでの活動進めていければと思います。(事務局)

▼成人の日行動：1月11日(日)つくばカピオホール前で、恒例の成人の日署名を行ないました。今年は牛久9条の会から情報を頂いた、チラシを本のように折った「豆本チラシ」と「憲法9条を知っていますか?」チラシ入ティッシュを配布し、署名をお願いしました。会からの参加は11名、今年はAさんの童謡演奏も加わり、豆本とティッシュそれぞれ300ほど配布しました。

今年はカピオ前に出身校毎に集まってからの入場というスタイルだったようで、広場は新成人でごった返して、その合間をぬっての配布と署名になりました。集団的自衛権行使について質問すると、「戦争はない方がいいに決まっているけど、今すぐ日本が戦争に巻き込まれるとは思えない」「まさか戦争に行くことなんかないと信じている」など心配しながらも危機感を持ちたくない、楽観的でいたい印象を受けました。同時に「9条は守るべき」とスッと署名してくれる若者も。つくばの成人の皆さんに明るい未来が開かれますようにと思います。(S)

今年はカピオ前に出身校毎に集まってからの入場というスタイルだったようで、広場は新成人でごった返して、その合間をぬっての配布と署名になりました。集団的自衛権行使について質問すると、「戦争はない方がいいに決まっているけど、今すぐ日本が戦争に巻き込まれるとは思えない」「まさか戦争に行くことなんかないと信じている」など心配しながらも危機感を持ちたくない、楽観的でいたい印象を受けました。同時に「9条は守るべき」とスッと署名してくれる若者も。つくばの成人の皆さんに明るい未来が開かれますようにと思います。(S)

### 行動予定

- 2月6日(金) 秘密保護法廃止を求めるロック行動  
7:00~8:00(予定)
- 9日(月) 9の日署名 12:00~西武前
- 14日(土) 真壁のお雛様9条カフェ  
(詳細同封チラシ参照)
- 18日(水) 事務局会議(予定)
- 3月6日(金) 秘密保護法廃止を求めるロック行動  
7:00~8:00(予定)
- 9日(月) 9の日署名 12:00~西武前
- 15日(日) 定例世話人会 10:00~13:00  
並木交流センター(予定)

テレビジョンを語る会いばらき企画

## パレスチナの子どもたちの今

フリージャーナリスト・志葉玲さん講演会・写真展  
パレスチナの子どもたちの絵画展

昨年12月20日つくば市民ギャラリーでフリージャーナリスト志葉玲さんの講演会を行いました。タイトルは「パレスチナの子どもたちの今」、同時開催で写真展とパレスチナの子ども達の絵画展を17日～21日に行いました。



7月にイスラエルがガザ攻撃を行ったというニュースを知った時は正直言ってピンとこなかった私、しかしインターネットを通じてガザの現実を知るにつけ「これは大変」「酷い」と思うようになりました。テレビや新聞からは知り得ない「生の情報」が溢れていたのです。現地の人々の恐怖や苦悩を写真は、文字は、直に伝えてきます。それが志葉玲さんの報道であることを知りました。

志葉さんはこれまでも数々の紛争地帯に入りしてその実態を報道し続けています。2003年6月のイラク取材では、同国中西部ラマディにて米軍に不当拘束され、捕虜収容所に8日間拘禁されました。バグダッド、サマワ、ファルージャ、またイラク北部で避難民キャンプなども取材してその国の人々と共に過ごす事で、戦争の愚かさを訴える活動を続けて来た人です。紛争の実情を現地で取材するべく迷う事なくガザに向った志葉さん。その志葉さんがインターネットを通して毎日伝えて来る生々しい報道を見たとき、これは是非、無事帰国なさったらつくばで「報告会」をしてもらいたいと考えました。

戦争という最大の暴力に蹂躪される無辜の人々、とくに子どもたちが犠牲になることは明らかです。人は皆、生きる権利を持ってこの世に生を受けたのです。その権

利を理不尽で傲慢な権力によってもぎ取られていく現実をしっかりと受け止める必要を感じました。

ガザ攻撃は8月の末に停戦となりました。だがしかし、停戦したからもう大丈夫ということではありません。これから戦争犯罪をしっかりと摘発していく作業こそが大切だと改めて思いました。次の戦争へと続かない為に私たちは一つひとつの戦争犯罪にキッチリと向きあわなければなりません。再び無抵抗の人々が、子どもたちが、戦争のるつぼの中に無慈悲に放り込まれる事がないようにと強く願いながら、志葉さんの講演会を多くの方と共感し合えたのでした。(セトモコ)

## 300名近い皆様のご参加に感謝!

この会の大きな催しには、当日の設営、準備、受付等に準スタッフともいふべきボランティアの皆様が働いてくださいます。今回もこの皆様へのお願い、声掛けを11月下旬から始めました。常連さんを中心に新しい方や常総生協さんのご参加もあり30名のご協力が得られました。皆様、支持政党、宗教もまちまちですが、戦禍から子どもを守りたい、世界平和を願う同じ想いで集まって頂けます。この皆様からも人の輪が広がりをみせることもありました。私も身近な所(家族やご近所さん)からチラシと会の趣旨のパンフを持ち一人ひとりお話伺いました。一見保守的なご年配の方も戦争体験をされておられるので同感して頂けます。危険人物?と距離を置かれてしまうこともありますが、いずれ解ってもらえるでしょう。時間切れになり、チラシに自筆メッセージを付けて知人宅ポストへ入れてまわりました。どなたも人として平和を願っています。パレスチナの子どもたちのことを想像し一歩踏み出して頂ければ。私も、いつの間にか自由化してしまった日本の輸出武器がこんな可愛い子どもたちの命を奪っているかもしれない現実を受け止めなければと思っています。(森)

## インフォメーション

## ◇映画「日本と原発」上映会&amp;海渡弁護士講演会

日時: 1月31日(土) 14:00~18:00~(2回上映)  
場所: ワークプラザ勝田(ひたちなか市東石川1279)  
海渡雄一弁護士の講演会あり/入場料1000円(予定)  
連絡先: 映画「日本と原発」上映会&海渡弁護士講演会実行委員会 TEL029-231-4555(水戸翔合同法律事務所)

## ◇公開研究会「集団的自衛権の違憲性」

日時: 1月31日(土) 15:00~17:30  
場所: 伊藤塾東京校(渋谷)  
内容: あいさつ伊藤真(法学館憲法研究所所長・伊藤塾塾長)、講演「集団的自衛権具体化を阻む課題・展望」川口創(弁護士)、ミニ講義「自衛権というものの憲法理論」浦部法穂(神戸大学名誉教授)ほか/参加費1000円  
定員70人先着順(事前に法学館憲法研究所にメール・FAXでお申込みください)  
連絡先: 法学館憲法研究所(後援: 伊藤塾) TEL03-5489-2153 FAX03-3780-0130 E-mail: info@jic1.jp

## ◇日本キリスト教団茨城地区研修会・講演会「憲法9条と「わたし」—命を愛しむ生き方をもとめて

日時: 2月11日(水・休) 10:00~14:15

場所: つくば市東新井 24-7 つくばクリスチャンセンター  
講師: 西原美香子氏(日本YWCA総幹事)

連絡先: 029-851-1713(福島純雄)

## ◇憲法9条牛久の会—ピースカフェ戦後70年をどう迎えるか「第二次世界大戦」から考える

日時: 2月22日(日) 13:00~15:00

場所: いばらきコープ牛久店 2階

連絡先: 029-872-2707 <http://www.9jo-ushiku.org/>

## ◇憲法を守り生かす茨城ネットワーク講演会

日時: 2月14日(土) 13:30~

場所: 水戸市国際交流センター多目的ホール

講演: いよいよ正念場! 「集団的自衛権」~安倍内閣のウソとゴマカシにだまされないために 半田滋氏(東京新聞論説兼編集委員)/資料代: 500円

連絡先: TEL029-231-4555(はばたき)

## ◇「さよなら原発! 守ろう憲法!」3・11 昼休みパレード in つくば

日時: 3月11日(水) 11:30~13:00

場所: つくばセンター広場(予定)

\*現在賛同団体呼びかけ中です。